

在校生座談会

魅力

笠原:西高の魅力は第一に行事でしょう。西高祭は準備は大変ですが、振り返ってみると結局楽しかったことが思い出として残ります。どの行事も楽しいものばかりで、そこに魅力を感じるとは思います。西高は生徒や先生方などの「人」にも魅力があります。趣味の合う友人に必ず出会えると思いますし、いい意味で自分とはまるで考えが違う人など、本当に色々な人に巡り会えるのも魅力だと思います。



笠原 悠生さん

熊谷:西高の魅力といえば、運動会がある事だと思います。学年を縦割りにし、チーム分けをするので普段なかなか関わり合えない先輩と写真を撮ったり、話すことができます!3年生になるとクラスごとに衣装を揃えたりするなど、とても華やかな行事です。また、クラスの友達と仲良くなる機会でもあると思います。運動会のお弁当スペシャルもとても盛り上がります!

高田:私はずっと違う高校を目指していましたが、たまたま来た西高の見学会でたくさんの魅力的な行事があることを知り、その日の夜には志望校を西高に変えていました。実際に入学して、行事は想像の何倍も楽しく、信頼できる友人もたくさんできました。

小原:西高にはたくさんの行事がありますが、自分は宿泊研修が一番思い出深いです。トマムで過ごした2泊3日は忘れられません。メインはスキーでした。さすが北海道!って感じですね。インストラクターの方も面白くて笑いはなしでした。ただ、スキーをするので、宿泊研修中は筋肉痛でした。(笑)クラスの仲が深まる眠れない夜を過ごすのも楽しかったですね。普段の学校生活にはない楽しさがいっぱいでした。新入生のみなさんにも期待してもらって大丈夫なレベルです。

勉強

小原:入学したての頃は中学とは違う、ハイレベルな授業についていくのが精一杯でした。ですが先生方が勉強についてのアドバイスをくれたり、質問に答えてくれたりするので、高校のペースに早く慣れることができました。教科によっては毎週単語テストがありますが、たくさんの単語に触れることができるので苦ではないです。模試などで、自分が勉強した単語が出ると「これはやりましたー」と少し気分が良くなったりします。(笑)

高田:特に、数学が苦手な放課後よく先生に質問に行きました。理解するまで、何回でも何時間でも教えてくれます。本当に数学に悩んでいましたが、先生もたくさんサポートしてくださり、以前より数学に対しての苦手意識が無くなりました。また、周りの友人も快く教えてくれるので聞きやすいです。

笠原:西高は勉強をする上でとても良い環境だと私は思います。まず友人の存在です。分からないところを友人に聞いて理解を深め合ったり、絶対にクラスに1人はいる勉学に秀でた人を自分でこっそり目標にして定期テスト



小原 慶太さん
2年7組
(琴似中出身)
生徒会長

熊谷 采音さん
3年6組
(手稲中出身)
女子テニス部
部長

笠原 悠生さん
3年8組
(陵北中出身)
男子バレーボール部
部長

高田 奈々さん
3年5組
(元町中出身)
ダンス同好会
会長

「西高ってどんな学校?もっと知りたい!」そんなキミたちは必見!! 在校生が西高のあれこれ、教えちゃいます!

のモチベーションにしたりと、勉強する上でかなり良い環境に恵まれていると思います。さらには個性豊かな先生方が工夫を凝らしてわかりやすい授業を行ってくれることも西高で勉強を頑張ることができる要因の一つだと思います。

熊谷:西高の学習環境はとて素晴らしいと思います。進路室や社会科教室など、自習を出来る教室があり、自分で勉強していて分からない問題に出会っても、すぐ先生に質問に行けるので、安心して取り組みます。周りの友達の勉強に対する意識も高いので、モチベーションに繋がるし勉強を教え合うことも多いです。周囲に競い合える仲間がいることはいい事だと思います!長期休業中の講習も充実していて、休み中でも勉強する習慣を保つことができます。



熊谷 采音さん

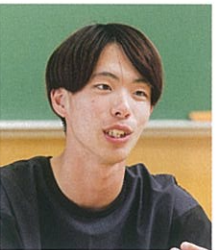
部活動

熊谷:西高は運動部、文化部共に沢山の種類の部活動があります。初心者でも入りやすい部活動がほとんどなので、高校から新しいことを始めたい!という人でも沢山の選択肢があると思います。また、全道大会、全国大会に出場している部活動もあります。考査前にはテスト休みもあるので、勉強と両立出来るか不安な人も、安心して部活動を楽しむことが出来ると思います!

笠原:僕は3年間男子バレーボール部に所属して活動していました。中学生のときはサッカー部でしたが、西高に入って何か新しいことにチャレンジしたいと思い、バレーボール部に入ることを決めました。初心者だらけで最初の頃は練習試合でも負け続けていましたが、信頼できる仲間達と勉強も練習も全力で取り組んでいくうちに、公式戦でも勝てるようになりました。練習を毎日見てくださった顧問の先生にはとても感謝しており、良い関係を築くことができたと思っています。話が長くなりましたが、高校生活の大部分の割合を占める部活動では得られるものも大きいです。西高には沢山の部活動があり、どれも個性があって魅力的です。そこは西高の

大きな特徴の一つでもあり、誇れることだと胸を張って言えるでしょう!

小原:自分は生徒会執行部に所属しています。生徒会?部なの?と疑問に感じた人もいるのではないのでしょうか。西高の生徒会は、いわゆる選挙演説というものは会長のみ行います。会長以外は、生徒会やりたい!という気持ちがあれば入ることができます。そんな自分たち生徒会が、西高の大きな魅力の学校行事を運営します。企画の段階から携わるので、当日の楽しさも人一倍感じることができます!!これこそ青春!西春!他にもたくさんの部活動があります。迷うと思います。ぜひやりたいことを見つけてくださいな!



小原 慶太さん

高田:私はダンス同好会に所属していました。同好会ですが2年生と3年生合わせて41人と人数が多く、学年男女問わず仲良く活動しています。また、なかなか経験できない大人数で踊るということの楽しさも知ることができました。そして、西高には昼休みにアトパというアトリウムでのパフォーマンスも定期的にあり、そこには本当に多くの生徒が見に来てくれるので、発表の場が充実しているのも西高の魅力だと思います。このダンス同好会での活動が私の西高生活の中で一番大きいです!

西高を目指す人に

高田:勉強のモチベーションが上がらないときは、西高での楽しみや入学してからやりたいことなどを想像するようにしていました。そして、入学して自分はその想像以上に充実した毎日を送ることができています!今勉強が辛くても入学後、西高を選んで良かったと必ず思うはずです!応援しています!



高田 奈々さん

笠原:西高は全道でも屈指の進学校でありながら、たくさんの魅力的な側面を持っており、全国的に見ても珍しい高校だと思います。その高校での3年間は充実したかけがえのないものになることは間違いないです。西高の魅力を余すことなく紹介できたのではないかと思います。やはり自分の肌で感じるのが一番だと思います!ぜひ自分で確かめてみてください!!!

熊谷:西高は入るのが難しいというイメージがあると思います。実際、私も直前の模試まで合格可能性はずっと40%程でした。それでも合格することができたので、最後まで諦めないで頑張ってください!と思います。高校に入っ後の勉強についていけるかという不安もあると思いますが、入学からの頑張りで何とでもなります。西高には想像の何倍も楽しいことがあるので、今は勉強を頑張ってください!応援します!

小原:受験勉強は決して楽なものではないと思います。ですが、西高に入学すると、たくさんの楽しい行事がみなさんを待っています!西高に入ったら〇〇したい!などポジティブなイメージをもつと、受験勉強も乗り越えられると思います。頑張ってください!